

子どもたちの

未来に希望を

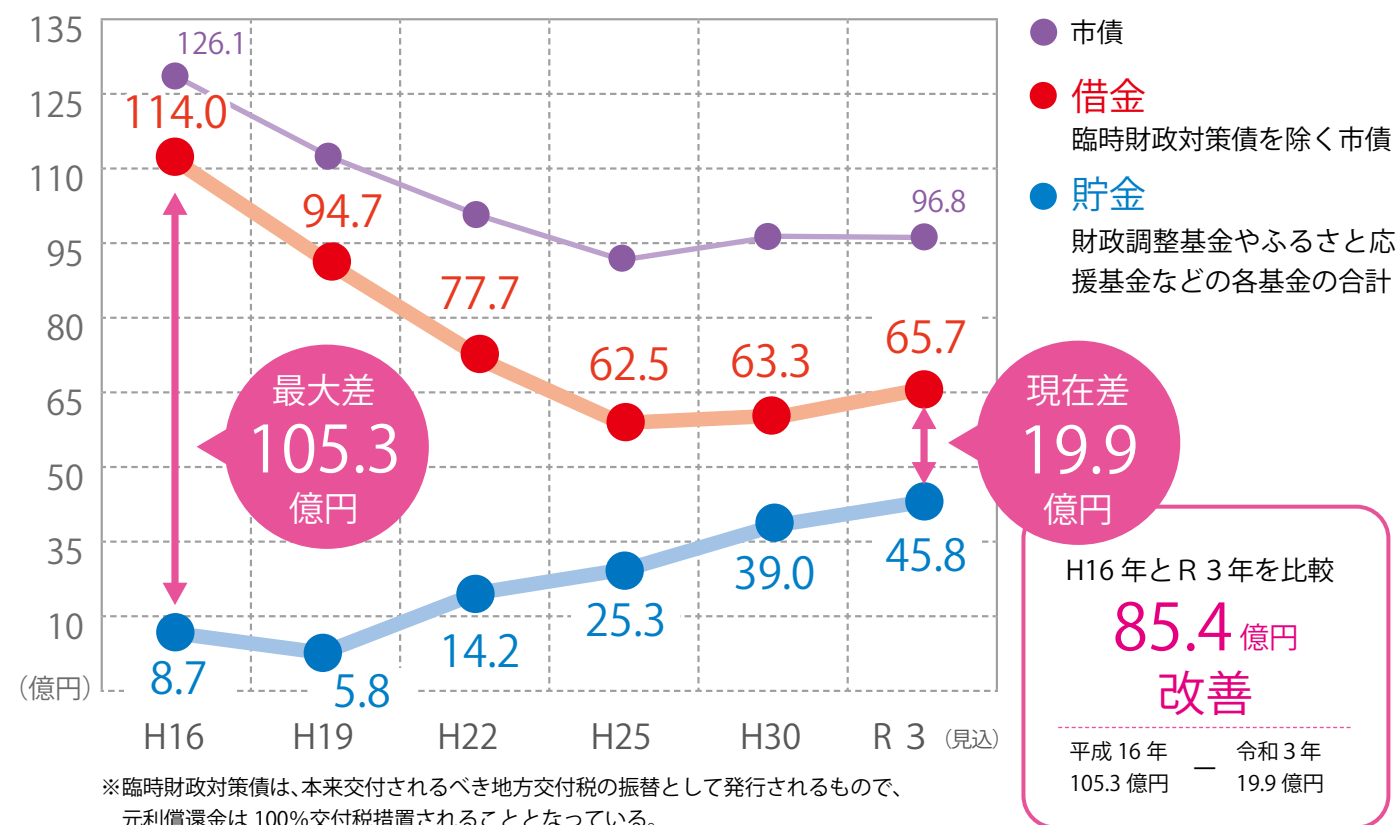
市民の皆さんの

幸せのために安心を

今

和4年2月、第1回垂水
市議会定例会において、尾脇雅弥垂水市長が令和4年
度の施政方針を発表しました。施政方針とは、垂水市がど
のような考えや方針でまちづ
くりを進めていくかというこ
とを、毎年市議会定例会で発
表するものです。今月号の特集では、令和4
年度施政方針の中から、垂水
市の目指す未来や今後の取組
みを紹介します。今回は、初の試みとして、
皆さんに各事業を紹介する前
に、まず令和4年度の予算編
成のポイントと市の財政状況
について、説明いたします。
それでは、次のページから、
どうぞご覧ください。

市の財政状況、貯金と借金のこれまで

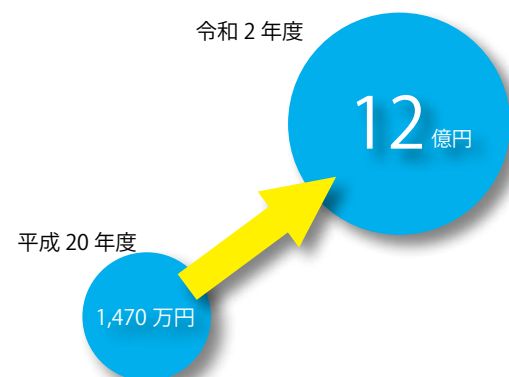


どうして改善できているの？

貯金が増えた、借金が減った主な理由

ふるさと納税

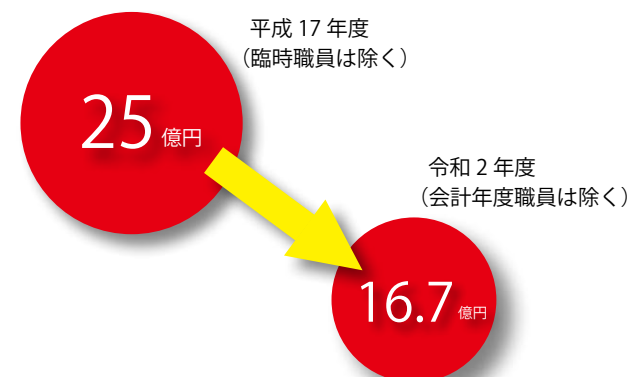
平成20年度より事業を開始したふるさと納税では、平成20年度の1,470万円から、令和2年度は約12億1,000万円と大幅に寄附額を伸ばし、市の様々な事業の財源として活用されています。



※その他、垂水市市有施設整備基金の設置、管理及び処分に関する条例の制定等も貯金が増えた要因となっています。

人件費削減

平成17年度より、新行政改革大綱に基づく新たな定員適正化計画が策定され、平成17年度当初285名おりました職員数は、現在235名まで削減し、人件費は16.7億円余りまで削減となっています。



※その他、財政改革プログラムによる事務事業の見直し等により、公債費についても14億円から10億円余りまで削減となっています。

ざっくり解説

予算編成のポイントと財政状況

一般会計予算総額

115 億 2,200 万円 前年度比 5.7% 増

Point 1

子育て支援、教育に力を 7,445 万 8 千円 関連予算 前年比 24.4% 増

妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援、GIGA スクール関連事業を拡充、新型コロナウイルス感染症への対応などで負担が増加している保育士の支援など

Point 2

市民の安心安全に力を 7 つの新規事業を創設

市民の健康維持・健康長寿のための取組、防災対策や市道や農道などの道路管理、高齢者の医療支援や介護支援、水道や住宅など生活基盤の充実を図る

Point 3

地元産業発展に力を 3 つの新規事業を創設

アフターコロナを見据え、商工業、農林水産業、畜産業への各事業を推進し、垂水市内の消費、市外・県外・国外への流通を発展させることで、稼ぐ力の向上を図る

Point 4

貯金を崩さず各事業を実行 (=財政調整基金の取り崩しなし)

家計で例えると、いざという時の為の貯金を取り崩すことなく事業を実施

いざという時の為の貯金残高 (=財政調整基金残高)

令和2年度残高 11 億 1,477 万 8 千円 貯金額増加! 令和3年度残高見込み 13 億 8,001 万 1 千円

Point 5

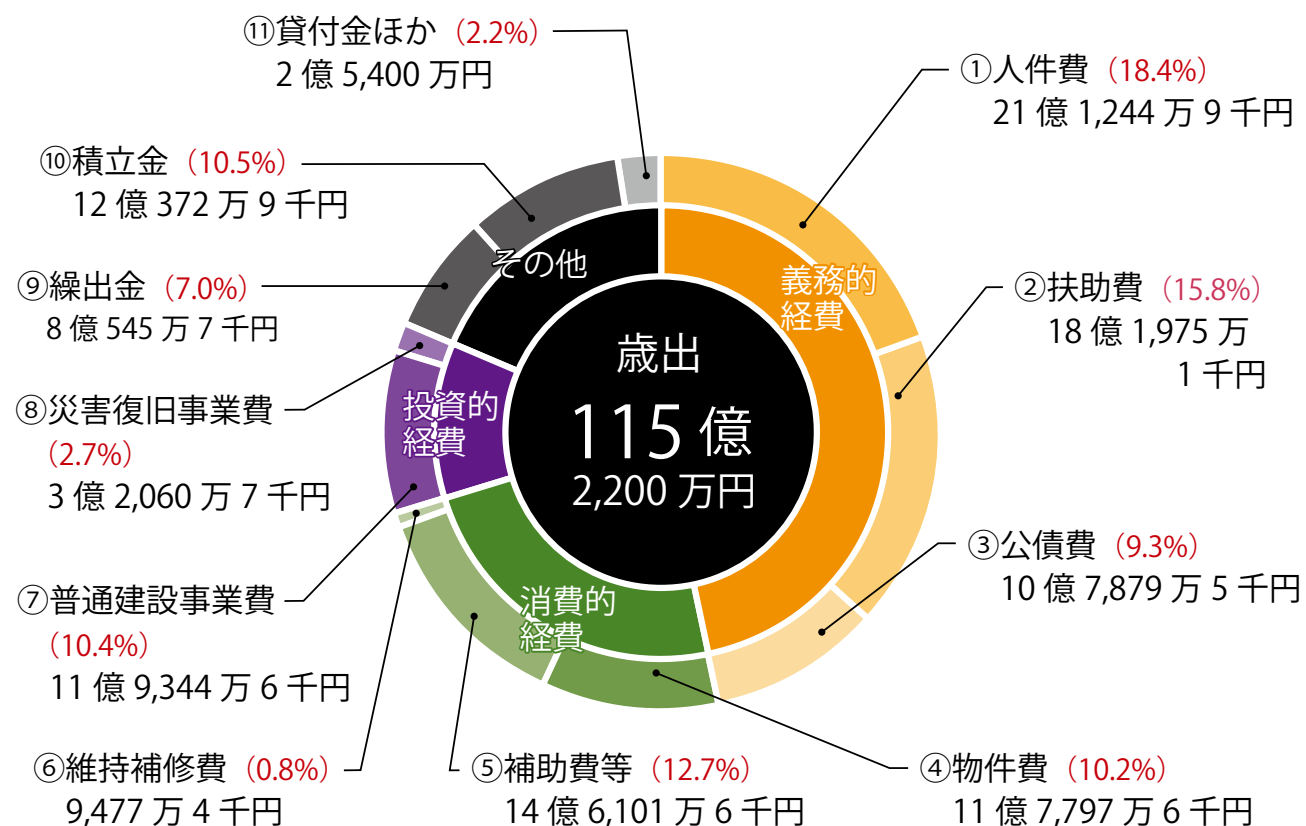
道路工事や災害復旧に要する費用を 25.6% 増

地域からの声を反映し、道路工事費や災害復旧費を増額

道路工事などへの事業費 (=普通建設事業費、災害復旧事業費)

令和3年度事業費 12 億 562 万 4 千円 25.6%増額! 令和4年度当初予算 15 億 1,405 万 3 千円

一般会計 歳出



歳出について

性質別では、投資的経費が前年度比3億842万9千円(+25.6%)の増となりました。そのうち普通建設事業費は市道・農道・林道整備事業等の増により前年度比1億8,470万5千円の増、災害復旧事業費は元垂水原田線の地すべり災害復旧事業及び垂水島津家墓所災害復旧事業により前年度比1億2,372万4千円の増となっております。

性質別歳出割合

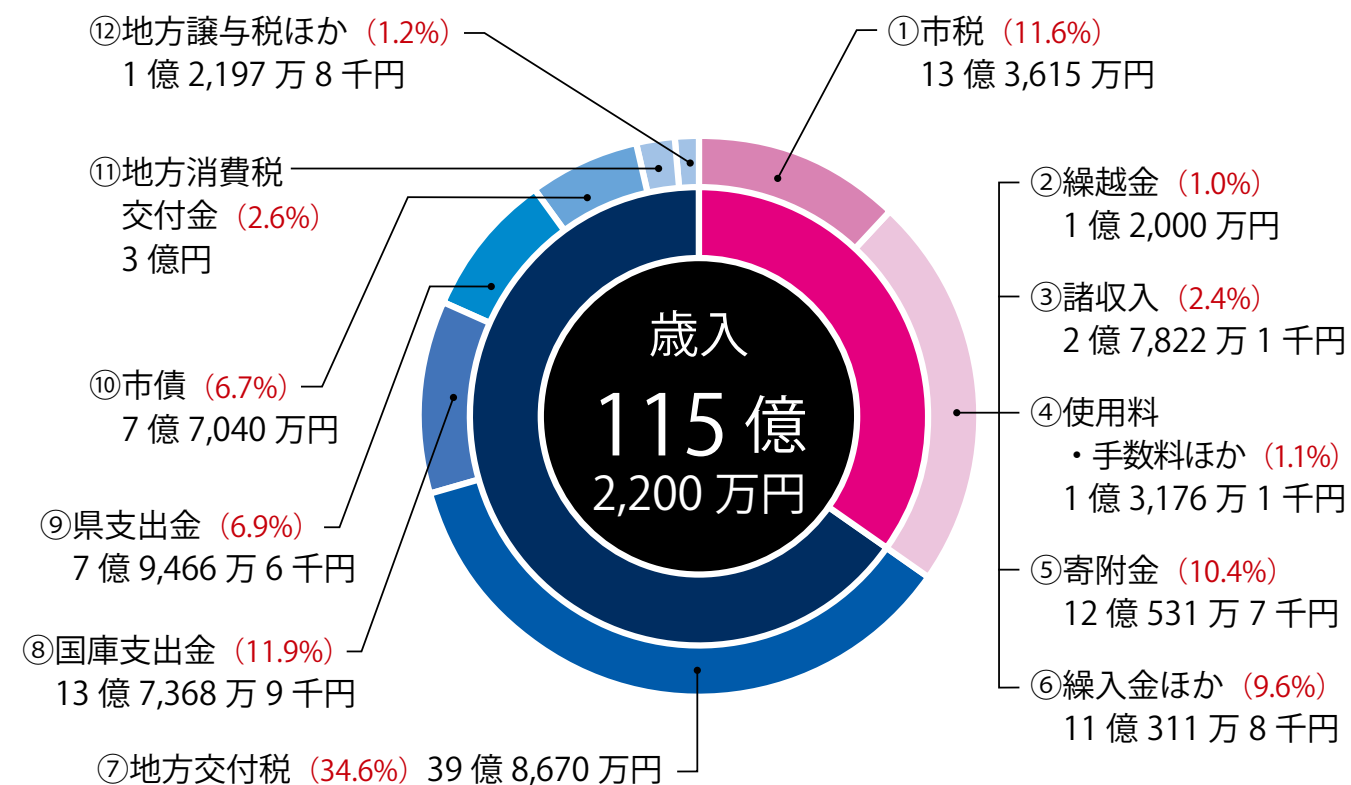
義務的経費 (43.5%) 50億1,099万5千円 ※義務付けられている経費	投資的経費 (13.1%) 15億1,405万3千円 ※道路建設などの公共事業費や国および県等の公共事業への負担額
消費的経費 (23.7%) 27億3,376万6千円 ※形を残さない性質の経費	その他経費 (19.7%) 22億6,318万6千円

まとめ

市の予算は、上記の一般会計に加え、国民健康保険や地方卸売市場等の8つの特別会計と水道事業及び病院事業の2つの事業会計から構成されています。財政運営においては、ふるさと応援寄附金等による歳入確保、定員適正化計画等による人件費の抑制等を進めることで財務諸表等の数値は概ね改善されてきました。

しかし、本市の財政状況は、地方交付税をはじめとする依存財源の割合が大きく、国の状況で財政運営が左右される財政構造から脱していないため、今後も弾力的で足腰の強い財政構造を構築し、将来にわたって持続可能な財政基盤の確立を図ってまいります。

一般会計 歳入



歳入について

市税は、コロナウイルスに伴う景気後退が見込まれることから、13億3,615万円(▲0.2%)を計上し、本市歳入の柱である地方交付税は、国の地方財政計画を参考に39億8,670万円(+1.8%)を計上しています。また、市債は、道路橋梁整備事業等7億7,040万円(+11.6%)を借入れる予定です。そのほか、事業にあわせ国県支出金を約21億6,835万5千円、ふるさと応援基金等からの繰入金を約10億8,107万円1千円計上しております。なお、ふるさと応援寄附金は、12億円を計上しております。

自主・依存財源割合

自主財源 (36.1%) 41億7,456万7千円 ※垂水市が自ら収納できる財源	依存財源 (63.9%) 73億4,743万3千円 ※国・県からの交付金や借入れによる財源
---	--

市民一人当たりの当初予算 833,900 円

令和4年度一般会計当初予算の115億2,200万円という数字をイメージしやすいように、市民のみなさん一人あたりに相当する歳出額(支出する金額)を算出しました。今年度は、833,900円/人で昨年度の765,590円/人より、68,310円の増額となりました。



3つの 挑戦

子育て支援を充実させ、 垂水を元気にする。

理念
垂水市の発展
市民の幸福

私の市長としての最大の使命は、先人たちが築き上げた、このまちを次世代に引き継ぐことであり、平成23年に市長に就任して以来、「**垂水市の発展**」と「**市民の幸福**」の実現を政治理念に掲げ、日々「**元氣な垂水市をつくる**」という強い信念のもと市政運営に取り組んでまいりました。

引き続き、「安心安全で住んでよかったと思えるまちづくり」を市民の皆様実感していただけるよう、また、「九つの彩り豊かに健やかな人を育むまち垂水」を、まちの将来像とする第5次垂水市総合計画の実現のため、市政の発展に全力で邁進する決意でございます。

姿勢
対話を重視
積極的な情報発信

垂水市を発展させ、市民の皆様の幸福を実現するために、第一に「市民の皆様の声に耳を傾け、**対話を重視**していく姿勢」、第二に「市民と行政との情報共有のための**積極的な情報発信**と説明責任を果たしていく姿勢」、第三に「**国、県及び近隣市町村との連携・協力関係を最大限活用**した市政運営に取り組む姿勢」を示し、これまで培った国や県とのパイプを活かしながら、市政運営に努めてまいります。

令和4年度の垂水市は、国の予算の状況やSDGsを踏まえ、各事業の成果に重点を置いて、予算の質を高めることで、財政



運営の健全化を図りつつ、子育て支援や高齢者対策、市民の安心安全、アフターコロナに関連する事業費を優先して予算編成いたしました。総予算規模は、一般会計と特別会計等を合わせ、約182億円で、財政調整基金を取り崩すことなく編成できたほか、普通建設費等の投資的経費は、地域の声を反映し、25.6%の増額となりました。

元氣な垂水づくり、市民の皆様様の幸福のために「未来・安心・経済」3つの挑戦を軸とした事業を推進してまいります。

未来

Future
詳細は P14

「次世代の担い手を育成・支援するまち」

安心

Care
詳細は P18

「安心していきいきと暮らせるまち」
「豊かな自然の恵みを次世代へ受け継ぐまち」

経済

Economy
詳細は P22

「地域資源を活かした賑わいのあるまち」



令和4年第1回垂水市議会定例会では、令和4年度施政方針と予算について活発な議論が交わされたのち、議決（承認）をいただきました。ご理解をいただきました市議会議員の皆様、ありがとうございました。



子どもたちの未来に

希望を

親にとって、地域にとって、大切な宝物である

子どもたち、大切だからこそ、子育てには大きなエネルギーを要します。そして、子どもが大きくなるにつれて、多くのお金も必要となります。共働き世帯の増加と核家族化が進む現代、垂水市は、「仕事と子育ての両立」と「子育て世代の経済的な負担軽減とサービスの充実」を重点施策とし、『妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援』の実現に取り組んでまいります。

令和4年度は、新たに、3歳児の視力検査の精度を上げるため、屈折検査を実施するほか、多胎妊娠の妊婦健康診査費用の一部助成や不育症検査費用の助成、産後の母子に対する心身ケアを行うデイクエア型事業などを創設しました。また、継続して実施しております特別対策保育事業や子育て支援センター運営事業の充実、さらに、保育料の負担軽減にも積極的に取り組んでまいります。

子育て世代支援関連予算

5,557万9千円
(前年度比208万5千円増)

妊娠期 サポート関連

拡充

目的 745万円／保健課

妊娠期の健康管理の充実及び経済的負担の軽減を図る

- 新 多胎妊娠の妊婦健康診査支援事業
- 新 不育症検査費用助成事業
- 新 風しん予防接種補助事業
 - 妊婦健康診査事業
 - 不妊治療助成事業

子育て期 サポート関連

拡充

目的 3,658万6千円／保健課・福祉課

安心して子どもを育てることのできる環境づくり

- 新 3歳児健康診査時屈折検査事業
 - 保育所等副食費助成費
 - 特別保育対策事業
 - 母子衛生事業
 - 未熟児養育医療事業

産後ケア関連

拡充

目的 117万円／保健課

退院直後の母子に対して心身のケアや育児のサポート

- 新 産後ケア事業（デイクエア型）
 - 産後ケア事業（宿泊型・訪問型）
 - 産婦健康診査事業

包括的な 子育て支援関連

拡充

目的 1,037万3千円／保健課・福祉課

子どもに遊びの場を提供し、子育てに関わるすべての人を支援する

- 拡 子育て支援センター運営事業
 - 子育て世代包括支援センター事業

詳しい
事業内容は
市HPから



▲支援全般



▲医療費助成



▲妊婦健診

新・・・令和4年度新規事業

拡・・・令和4年度拡充事業

GIGA スクール関連

687 万 9 千円 (54 万 1 千円増)

目的

「一人1台端末環境」を最大限利活用し GIGA スクール構想の更なる発展と教育環境の充実を図る



拡充

ICT 関連事業

目的

667 万 9 千円／学校教育課

端末持ち帰りの円滑化及び ICT 機器の利活用支援

非常時のオンライン授業や日常的な端末持ち帰りを円滑に進めるため、ネット環境のない家庭の児童生徒への貸し出し用モバイル Wi-Fi ルータの増台。ICT 支援員を各学校へ週 1 回配置し、ICT 機器の利活用を支援する。



▲モバイル Wi-Fi ルータ

新規

GIGA スクールアドバイザー招へい事業

目的

20 万円／学校教育課

児童生徒をはじめ、教職員や保護者向け講演会等の充実を図る

教育の情報化や情報活用能力の育成、教育工学の分野で全国的な活躍をされている鹿児島女子短期大学の渡邊准教授を、アドバイザーとして招へいし、「垂水らしい GIGA スクール」を推進する。



▲渡邊准教授

新規

保育士等処遇改善

1,200 万円／福祉課

目的

感染症への対応などで負担が増加している教育・保育の最前線で働く職員の処遇改善

幼稚園・保育所・認定こども園及び放課後児童クラブで働く方々の処遇改善に必要な費用の補助を行う。

- ▶ 保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業／900 万円
- ▶ 放課後児童支援員等処遇改善臨時特例事業／300 万円



新規

市税等の支払い環境整備事業

目的

453 万 3 千円／会計課

納付者の利便性の向上及び現金取り扱いの負担軽減を図る

各窓口での手数料や使用料についてスマホアプリを用いたキャッシュレス決済納付を導入する。

新規

コンビニ交付事業

目的

2,649 万円／市民課

証明書発行の利便性向上及びマイナンバーカードの普及を図る

マイナンバーカードを利用し、住民票の写しなどの各種証明書をコンビニで取得できる環境を整備する。

Future

未来への

挑戦

かごしま国体
令和 5 年開催の特別国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」に向け、令和 4 年度は、全日本フェニックス選手権大会を開催し、団体戦をはじめ、様々な大会やイベント等を通じて、国民体育大会の更なる機運の醸成に取り組めます。

モバイル Wi-Fi ルータを増台し、オンライン学習や授業と家庭学習とを連動させた活用を進めてまいります。また、各学校等で指導助言をいただく、垂水市 GIGA スクールアドバイザーを招へいし、ICT 機器を効果的に活用し、質の高い授業を展開するなど、「垂水らしい GIGA スクール」を、更に推進し、地域や世界に貢献できる人材の育成を目指し、更なる教育環境の整備、教育活動の工夫・改善に取り組んでまいります。

GIGA スクール
令和 4 年度は、「持ち帰り前提」で整備した一人 1 台端末を利活用して、学習の更なる充実のために、貸し出し用のモ

デジタル技術活用
令和 4 年度は、行政サービスの更なる利便性向上を図り、各種使用料についてもスマートフォンアプリでのキャッシュレス決済を可能にし、さらに、全国のコンビニエンスストアで、住民票の写しや印鑑証明等の取得が可能となる環境整備を行います。

保育士等処遇改善
新型コロナウイルスへの対応等が続く教育・保育の最前線で従事されている、幼稚園・保育所・認定こども園及び放課後児童クラブ職員の方々の処遇改善のため、処遇改善臨時特例事業を創設いたしました。

たるみず元気プロジェクト〔健康長寿関連〕1,251万5千円／保健課

(482万1千円増)

目的

鹿児島大学や垂水中央病院等関係団体と共同で、健康チェック等の事業に取り組むことで、健康寿命の延伸、医療・介護職の人材確保及び人材育成を行うとともに、高齢化社会の課題解決の「新しいモデルケース」の構築を図る

主な内容

- ①健康チェック ②健康チェック報告会
- ③重症化高血圧 ZERO！教室 ④その他派生事業

令和3年度
満足度
99.8%

健康チェック概要

健康チェックとは、40歳以上の市民を対象に、無料で、約20年間にわたり、8分野、約20項目の検査及び調査を実施することで、疾病予防や生命予後の改善による医療の発展だけでなく、寝たきりの予防など、介護必要度が軽減し、最終的に医療費適正化に寄与しようとするものです。

◎令和3年度健康チェックの様子



▲口腔検査



▲筋肉量及び脂肪量の測定



▲歩行速度の検査



▲保健師による問診



▲心電図検査



▲報告会での個別相談

早期発見につながった例

超早期ステージ0の口腔がんを発見
令和3年度の健康チェック参加者（80代）

ご本人は口内炎だと思っていたが、口腔検査時に医師から指摘を受け、鹿児島大学病院を紹介され、受診した結果、超早期の口腔がんが発見されました。検査を受けたご本人は「思わぬ所が悪かったりするので、検査を受けた方が良いと思う」と話されました。

調査から分かったこと【一例】

階段を多く使う人は骨量が低下しにくい
NEXMOseason2 vol.3（広報たるみず10月号）で解説

超音波を使用して、169名のかかとの骨量を測定した結果、外出を含めた屋外の階段を、週8回以上使用している人は、骨量が低下している人の割合が少ないことが分かりました。



安心への挑戦

市民の幸せの基盤 安心を

幸せの基盤である「安心」のために、防災対策や医療・福祉などの生活基盤の充実のための各事業を推進してまいります。

垂水市においては、全国でも先行して少子高齢社会を迎えており、全国平均に比べて社会保障費を支える世代と支えられる世代の人数に不均衡が生じています。そこで、市民の健康維持と健康長寿を目的として、鹿児島大学心臓血管・高血圧内科学の大石充教授を垂水市スーパー

バイザーに迎え、平成29年度から「たるみず元気プロジェクト」をスタートさせました。令和3年度は、感染対策をしっかりと行った上で実施し、参加者から、手術を要する疾患が発見されるなど、早期発見・早期治療の機会も提供することができております。令和4年度においても、引き続き、感染対策を行いつつ、時間の効率化などの運用面の改善を図り、多くの皆様に参加しやすい環境を整えてまいります。



新規

市役所庁舎耐震化事業

3,010 万円 / 企画政策課

目的

新耐震基準を満たしていない本庁舎及び
消防庁舎の耐震化を行う

市役所本庁舎と消防庁舎の耐震補強計画業務、実施設計業務を委託する。

- 本庁舎耐震化事業 / 2,170 万円
- 消防庁舎耐震化事業 / 840 万円



新規

柁原団地建替事業

1,000 万円 / 土木課

目的

良質な住宅供給と住環境の提供による
安全で快適な住宅セーフティネットの構築
垂水市公営住宅等長寿命化計画に基づく柁原団地の建
替工事に係る基本設計業務を委託する。

▼ DATA

築年数：62 年 棟数：2 棟 戸数：10 戸



▲現在の柁原団地

継続

たるたるおでかけ
チケット交付事業

目的

984 万円 / 福祉課

高齢者の積極的な社会参加と健康
保持・増進、移動支援

65 歳以上の市民に、温泉やバス・タクシー
利用時に使用できる 3,000 円分のチケッ
トを交付する。

新規

個別支援計画
作成推進業務委託

目的

251 万 9 千円 / 総務課

避難する際に支援が必要な方の
個別支援計画づくりを推進

地域の参画を促し、防災の専門家ととも
に避難の実効性を確保した計画づくりを
推進する。

新規

農道等整備事業

745 万 2 千円 / 農林課

目的

農道等の農業用施設の維持管理を行い
農村環境保全を促進

農道等の路面補修や用排水路等の補修・除草・堆積土
砂除去等、維持管理作業が増加していることから、新
たに直営での環境整備班を創設し、多くの要望に対し
迅速に対応できる体制を強化する。



Care

安心への

挑戦

個別支援
計画作成

近年の大規模災害や
想定外の気象現象等
により、行政による
防災対策に加え、住民主体の
防災対策強化も求められてい
ます。本事業では、防災の専
門家が地域に入り、地区防災
計画の作成や危険個所の把握、
避難行動時に支援が必要な方
の個別計画作成を地域と一緒
に行います。

「自身の安全は自分で守る」
自助、「地域の安全は地域が共
同して守る」互助・共助が防
災の要となります。本事業に
より、地域防災力の向上を図っ
てまいります。

おでかけ
チケット

65 歳以上の市民を対
象に、温泉施設やバ
ス等の利用時に使用
可能なチケットを交付するこ
とで、高齢者の積極的な社会
参加と健康保持・増進、移動
支援を推進してまいります。

庁舎耐震
化事業

外部検討委員会のご
意見、市議会のご要
望を踏まえ、市役所
本庁舎と消防庁舎の耐震補強
計画の業務委託、実施設計の
業務委託を行います。

農道等
整備事業

農業従事者の減少や
高齢化により、農道
等の十分な管理が行
き届かなくなり、また、用排
水路等の補修・除草・堆積土
砂除去等の作業が増加してい
ることから、令和 4 年度に、
直営での環境整備班を創設し、
多くの要望に迅速に対応でき
る体制を強化いたします。

柁原団地
建替事業

老朽化が進み、台風
による雨漏りや飛散
等の安全面での不安
が生じています。令和 4 年度
は、垂水市公営住宅等長寿命
化計画に基づき、建て替えの
基本設計に着手いたします。

拡充

水産業経営安定化

424万7千円／水産商工観光課

(274万7千円増)

目的

水産物の国内外での販路拡大を図り、人工種苗を利用して、安全・安心・安定的な供給を図る

● 水産業販路拡大支援事業補助金／100万円
販路拡大に繋がるイベント等の経費に係る補助金(1/3)

● 人工種苗購入助成事業／324万7千円
人工種苗購入経費に係る補助金(1/10)



▲タイの日本市場でのイベントの様子

拡充

新規就農者支援

908万円／農林課

目的

新たに農業を始める方に、農業に専念できる環境を整備し、意欲向上、後継者育成と定着を図る

- 新規就農者支援対策事業
 - 生活支援事業：月額3万円（最長3年間）
 - 機械整備事業：営農に必要な機械購入補助（上限100万円）
- 新規就農者施設等整備事業／防災営農対策事業活用
- 垂水市就農前研修受入事業／研修受入農家に月5万円
- 農業次世代人材投資資金事業／認定された新規就農者に年150万（最長3年間）



経済への挑戦

経済 アフターコロナに向け に潤いを

新型コロナウイルス感染症の猛威は、全ての産業に大きな影響を及ぼしています。

パチの安定的な供給及び持続可能な養殖業維持のため、人工種苗の購入に係る経費の一部を補助いたします。

垂水市では、アフターコロナを見据え、商工業、農林水産業、畜産業などの各産業に潤いをもたらすべく、事業を推進してまいります。

水産業販路拡大支援事業については、販路拡大につながるイベント等の出展費用等の一部を補助し、販路開拓を支援し、また、人工種苗購入助成事業では、ブリ・カン

新規就農者支援については、経営が不安定な就農初期段階から支援を行い、新規就農者が農業に専念できる環境を整備し、新規就農者の確保と6次産業化に係る設備等導入補助など、ソフト・ハード両面から支援すること、就農者の意欲向上、営農定着、後継者育成を推進してまいります。



拡充

森林環境譲与税事業

1,496 万 7 千円 / 農林課

(346 万 9 千円増)

目的

木材利用・土砂災害防止・地球温暖化防止等のため、森林資源の循環型利用の促進に取り組む

- ① 森林整備の推進
- ② 森林炭素マイレージ交付金
- ③ 松林保護対策



拡充

全国和牛共進会関連

217 万 6 千円 / 農林課

目的

5 年に一度開催される「和牛の祭典」である全国和牛能力共進会に出展される皆様を支援

- 第 12 回全国和牛能力共進会鹿児島大会の運営支援
開催期間：令和 4 年 10 月 6 日～ 10 月 10 日

- 新規就農者等肉用牛舎建設対策事業援
肉用牛経営に参入する新規就農者等の生産基盤である牛舎建設に対する補助金の拡充



新規

プレミアム付商品券事業補助金 5,028 万円 / 水産商工観光課

目的

地域経済の活性化及び地元消費の拡大
地域振興に貢献する、地元商店等において共通して使用できるプレミアム付商品券を発行（3,000 円分を 2,500 円で販売）



▼ DATA

令和 3 年度実績額：1 億 1,425 万円（6 月と 12 月の 2 回）

※当初予算計上は令和 4 年度が初

新規

おもてなしキャンペーン事業

750 万円 / 水産商工観光課

目的

本市への宿泊観光客の増加を図ることで、観光関連企業を支援

キャンペーン期間内に本市の対象宿泊施設へ宿泊した方に対し、もれなく垂水市特産品をプレゼント。



▼ DATA

令和 3 年度利用実績：932 組（特産品 2,200 本発送）

※当初予算計上は令和 4 年度が初

ECONOMY

経済への

挑戦

次ページに
事業一覧を
掲載！



市の基幹産業です。
肉用牛経営者にとって、生産技術を競う 5 年に一度の「和牛の祭典」である、全国和牛能力共進会が令和 4 年 10 月に、鹿児島県で開催される予定です。全国和牛共進会の開催に対し、費用の一部を支援するほか、本市の畜産業を持続・発展することを目的として、新たに肉用牛経営に参入する新規就農者に対し、生産基盤である牛舎建築費の支援を拡充しております。

畜産業支援

本市の畜産業は、農産物生産額において、約 86 % を占める、本

本市では、森林環境譲与税を活用し、森林整備の推進、鹿児島県産木材利用の推進、林業の担い手確保・育成松林保全対策等に取り組んでまいります。

森林環境整備

森林は、土砂災害防止や温暖化防止等さまざまな機能を有しており、それらの機能を発揮させるためには、適切に森林整備を行う必要があります。

商工業振興

垂水市商工会と連携を図り、コロナ禍の影響で落ち込んでいた地元商店街の活性化に向けたプレミアム付商品券事業や、宿泊観光業の活性化を図るための「垂水おもてなしキャンペーン事業」等への支援強化に努めてまいります。

安心 | その他事業一覧

	区分	事業名	予算額	概要	所管課
1	新規	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援事業	258 万円	生活保護に準じる水準の困窮世帯に対して自立支援金を支給する	福祉課
2	新規	消防本部車両整備事業	6,200 万円	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車の整備	消防本部
3	拡充	垂水市振興会美化活動補助金	50 万円	振興会が市道や農道、河川等の除草、側溝清掃作業を行う際の補助金	市民課
4	拡充	簡易水道事業特別会計繰出金	4,798 万 1 千円	簡易水道特別会計への繰出金（小谷・段地区及び牛根境地区）	生活環境課
5	拡充	漁業集落排水処理施設特別会計繰出金	3,691 万 9 千円	漁業集落排水処理施設特別会計への繰出金	生活環境課
6	拡充	公園遊具長寿命化対策工事事業	4,000 万円	市内の公園遊具の安全性確保のため、更新を行う	土木課
7	継続	防犯灯設置整備費補助金	100 万円	各振興会の防犯灯設置に係る費用を補助	総務課
8	継続	庁舎等のあり方検討事業	123 万 5 千円	庁舎等のあり方検討委員会	企画政策課
9	継続	空家等対策事業	18 万 8 千円	空家等に関する必要な措置を適切に講じ、住民の生活環境等の保全を図る事業	市民課
10	継続	国民健康保険特別会計繰出金	1 億 9,580 万 5 千円	保険基盤安定制度繰出金・出産育児一時金繰出金・財政安定化支援事業繰出金等	市民課
11	継続	健康ポイント事業	182 万 6 千円	特定健診受診等にポイントを付与し、一定ポイントから商品券に交換する事業	市民課
12	継続	後期高齢者医療広域連合負担金	2 億 9,501 万 5 千円	後期高齢者医療広域連合会への負担金	市民課
13	継続	後期高齢者医療特別会計繰出金	1 億 776 万 4 千円	後期高齢者医療保険基盤安定負担金繰出金	市民課
14	継続	訪問給食サービス事業	1,372 万 5 千円	訪問給食サービスを希望する高齢者等への給食提供事業	福祉課
15	継続	老人保護措置事業	1 億 3,466 万 4 千円	養護老人ホーム入所措置事業	福祉課
16	継続	生活保護費	2 億 8,683 万 1 千円	生活保護者への扶助費	福祉課
17	継続	重度心身障害者医療費助成事業	4,920 万円	重度心身障害者に係る医療費助成事業	福祉課
18	継続	自立支援医療事業	789 万 8 千円	身体障害児・者の機能障害軽減又は改善のための医療費助成事業（更生・育成・療養介護医療）	福祉課
19	継続	自立支援給付事業	4 億 3,489 万円	障害者介護支援のための給付費（補装具費、障害福祉サービス費、相談支援給付費等）	福祉課
20	継続	障害児通所給付費	5,023 万円	児童発達支援、放課後等デイサービス、障害児相談支援等のための給付費	福祉課
21	継続	ひとり親家庭医療費助成事業	580 万 5 千円	ひとり親家庭への医療費助成事業	福祉課
22	継続	乳幼児医療費助成事業	757 万 6 千円	小学校就学前までの乳幼児医療費助成事業（県事業分・事務費）	福祉課
23	継続	子ども医療費助成事業	2,240 万 4 千円	18 歳までの医療費助成事業（市単独分）	福祉課
24	継続	乳児用品等購入助成事業費	300 万円	紙おむつ等の乳児用品購入助成事業	福祉課
25	継続	包括支援センター事業	883 万 2 千円	地域包括支援センター運営事業	保健課
26	継続	予防費	3,555 万 3 千円	インフルエンザ予防接種や日本脳炎など定期予防接種及びレントゲン検診等に係る費用	保健課
27	継続	健康増進事業（一般事業）	2,352 万 9 千円	胃がん・肺がん等及び肝炎ウイルス等の検診に係る費用	保健課
28	継続	病院事業会計負担金	1 億 4,344 万 8 千円	病院事業会計負担金	保健課
29	継続	若年末期がん療養支援事業	14 万 4 千円	若年末期がん療養支援事業費	保健課
30	継続	自殺対策事業	360 万円	自殺対策事業費	保健課
31	継続	集落水道メンテナンス業務委託	264 万円	22 箇所の集落水道施設メンテナンスを委託	生活環境課
32	継続	集落水道水質検査業務委託	620 万円	22 箇所の集落水道水質検査を委託	生活環境課

未来 | その他事業一覧

	区分	事業名	予算額	概要	所管課
1	新規	全日本フェンシング選手権大会開催事業	3,666 万 1 千円	第 75 回全日本フェンシング選手権大会 / 団体戦を開催し、「燃ゆる感動かごしま国体」の機運醸成に繋げる	国体推進課
2	新規	軽自動車税関係の手續の電子化事業	217 万 8 千円	軽自動車ワンストップサービスにおける軽自動車税関係手續の電子化に係る経費	税務課
3	新規	地方税共通納税事業	214 万 5 千円	地方税共通納税システム改修経費	税務課
4	新規	垂水小学校体育館長寿命化改良事業	1,100 万円	設計業務委託、耐力度調査委託	教育総務課
5	新規	自主文化事業	214 万 5 千円	自主文化事業として「落語」を開催する	社会教育課
6	新規	大会出場補助金	50 万円	九州大会以上の芸術文化・スポーツ大会に出場する小中学生の旅費等を補助	社会教育課
7	新規	垂水市公式 LINE アカウント開設業務委託	289 万 3 千円	公式 LINE アカウントの開設業務	企画政策課
8	新規	垂水市公式 WEB サイトリニューアル事業	858 万円	CMS バージョンアップ、アクセシビリティの強化、緊急情報発信機能の追加等	企画政策課
9	拡充	地方創生関連事業	190 万 9 千円	まち・ひと・しごと創生総合戦略の効果検証等に係る事務費、企業ガイドブックの作成等	企画政策課
10	継続	ふるさと納税制度事業	18 億 3,503 万 3 千円	ふるさと納税推進事業及びふるさと応援基金積立金	企画政策課
11	継続	廃止路線代替バス運行費負担金	5,327 万 4 千円	廃止路線代替バス運行に伴う負担金	企画政策課
12	継続	地域公共交通活性化協議会負担金	800 万円	乗合タクシー運営負担金	企画政策課
13	継続	定住促進事業	2,658 万 3 千円	空き家有効活用推進事業補助金、住宅取得費等助成事業補助金、空き家リフォーム促進事業補助金等	企画政策課
14	継続	マイナンバーカード交付円滑化事業	677 万 4 千円	マイナンバーカードの取得率を上げるための申請サポート等の環境整備事業	市民課
15	継続	保育所等入所措置事業費	5 億 3,270 万 3 千円	保育所及び認定子ども園に係る扶助費	福祉課
16	継続	児童手当支給事業	1 億 4,424 万円	中学校卒業までの児童養育者に児童手当を支給	福祉課
17	継続	児童扶養及び特別児童扶養手当	5,959 万 4 千円	父母のいずれかのみで子どもを養育している世帯又は養育者に対して児童扶養手当を支給	福祉課
18	継続	放課後児童健全育成事業費	3,469 万 6 千円	放課後児童クラブ運営事業費	福祉課
19	継続	農業人材力強化総合支援事業	759 万円	青年新規就農者に対する支援を行い、農業従事者の育成・確保を図る	農林課
20	継続	水産物給食食材供給事業補助金	83 万 5 千円	小中学校の給食食材として、カンパチ・ブリを供給	水産商工観光課
21	継続	垂水高校振興対策事業	1,000 万円	垂水高校振興支援計画に基づく生徒通学費等補助金	教育総務課
22	継続	スクールバス運行委託事業	2,825 万 5 千円	中学校通学用バス及び大野地区通学タクシーの運行委託	教育総務課
23	継続	小中学校施設整備事業	2,014 万 4 千円	小中学校の施設の修繕・改修、点検や保守業務委託など	教育総務課
24	継続	外国語教育推進事業費	1,162 万 9 千円	市内小・中学校における外国語教育の推進に係る経費	学校教育課
25	継続	特別支援教育支援員設置事業	2,780 万 8 千円	市内小・中学校への特別支援教育支援員派遣事業	学校教育課
26	継続	就学援助費	1,440 万円	経済的な理由により就学が困難な児童生徒に対する、学用品費、修学旅行費、学校給食費等の補助	学校教育課
27	継続	学校給食調理・配送業務委託事業	5,207 万 1 千円	学校給食調理・配送に係る業務委託費	学校教育課
28	継続	公民館運営事業	6,252 万 3 千円	各地区公民館運営事業費等	社会教育課
29	継続	大野自然学校運営事業	219 万 8 千円	自然体験活動経費等	社会教育課
30	継続	市立図書館運営事業	1,872 万円	図書館運営事業費	社会教育課
31	継続	垂水島津家墓所災害復旧事業	4,982 万 2 千円	令和 2 年 7 月豪雨で被災した垂水島津家墓所の災害復旧事業費	社会教育課
32	継続	文化会館運営事業	2,871 万円	文化会館運営維持経費	社会教育課
33	継続	体育施設費	2,868 万 5 千円	体育施設運営維持経費	社会教育課

経済 | その他事業一覧

	区分	事業名	予算額	概要	所管課
1	拡充	森の駅たるみず運営事業	874 万 8 千円	観光振興を実現するため、森の駅たるみずの整備を図る	水産商工観光課
2	拡充	民泊推進事業貸付金	1,400 万円	民泊受入家庭の負担軽減を図り民泊事業を推進するためツーリズム推進協議会への貸付を実施	水産商工観光課
3	継続	垂水イメージアップ事業	119 万円	垂水市公式イメージキャラ「たるたる」等での広報事業	企画政策課
4	継続	機構集積支援事業	470 万 8 千円	農地の有効利用促進や農地法に基づく事務の適正実施のための支援事業	農業委員会
5	継続	6 次産業化促進事業	102 万 8 千円	6 次産業化に取り組む農業者への補助	農林課
6	継続	中山間地域等直接支払推進事業	1,033 万 6 千円	農業生産条件が不利な地域で、耕作放棄地の発生防止や多面的機能確保を図る	農林課
7	継続	収入保険制度支援対策事業	100 万円	農業を対象とした収入保険への加入促進を図るための補助	農林課
8	継続	畜産業振興対策事業	3,778 万 4 千円	各種利子補給金・補助金等や家畜防疫対策及び J A への資金貸付による畜産業の振興	農林課
9	継続	堆肥センター運営事業	3,563 万 3 千円	堆肥センターの円滑な管理運営を行うための経費	農林課
10	継続	多面的機能支払推進事業	3,279 万 1 千円	農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動に対する支援事業	農林課
11	継続	一般農道整備事業	1,570 万 5 千円	農道の整備・維持補修事業	農林課
12	継続	林道整備事業	3,939 万 5 千円	林道の整備・維持補修事業	農林課
13	継続	山村強靱化林道整備事業	1,000 万円	林道海潟麓線法面補修工事	農林課
14	継続	有害鳥獣被害対策事業	961 万 7 千円	有害鳥獣捕獲事業補助、狩猟免許取得補助	農林課
15	継続	漁業施設整備支援補助金	51 万円	垂水市漁協及び牛根漁協に係る水産施設等の整備に係る補助金	水産商工観光課
16	継続	6 次産業化施設設備補助金	109 万 5 千円	水産業者の 6 次産業化を目的として施設整備に係る補助金	水産商工観光課
17	継続	県営漁港整備事業	9,095 万円	県営事業負担金（海潟漁港 4,250 千円、牛根麓漁港 85,000 千円、境漁港 1,700 千円）	水産商工観光課
18	継続	たるみず特産品販路拡大支援事業	600 万円	特産品及び 6 次産品の PR と販路拡大を目的として、認知向上ならびに販売促進を図る事業	水産商工観光課
19	継続	商工振興資金利子補給補助金	300 万円	商工業振興のため商工会員である商工業者の資金借入に対する利子補給制度	水産商工観光課
20	継続	道の駅たるみず運営事業	787 万 1 千円	6 次産業化と観光振興を実現するため、道の駅と地域振興施設の整備を図る	水産商工観光課
21	継続	道の駅たるみずはまびら運営事業	7,366 万 3 千円	6 次産業化と観光振興を実現するため、道の駅と地域振興施設の整備を図る	水産商工観光課
22	継続	マリンパークたるみず運営事業	862 万 9 千円	道の駅たるみずはまびらに隣接するマリン体験施設の運営事業費	水産商工観光課
23	継続	体験交流型観光ビジネスモデル確立事業	200 万円	県外在住者向けのツアーを実施することで本市の魅力ある観光資源の P R を行い、道の駅の活性化を図る	水産商工観光課
24	継続	農業用施設単独災害復旧事業	680 万円	令和 4 年度見込事業費	農林課
25	継続	農業用施設現年発生補助災害復旧事業	815 万 2 千円	令和 4 年度見込事業費	農林課
26	継続	林業用施設単独災害復旧事業	563 万 6 千円	令和 4 年度見込事業費	農林課
27	継続	林業用施設現年発生補助災害復旧事業	500 万 5 千円	令和 4 年度見込事業費	農林課

安心 | その他事業一覧

	区分	事業名	予算額	概要	福祉課
33	継続	海岸漂着物等地域対策推進事業	425 万円	海岸漂着物の処理に係る費用	生活環境課
34	継続	大隅肝属広域事務組合負担金	9,928 万 1 千円	大隅肝属広域事務組合への負担金	生活環境課
35	継続	浄化槽設置整備事業	2,781 万 2 千円	合併処理浄化槽設置者に対する補助金	生活環境課
36	継続	浄化槽設置整備事業（上乘補助分）	720 万円	単独処理浄化槽撤去費及び汲み取りから切替えた部分に対して補助を行う	生活環境課
37	継続	浄化槽設置整備事業（市単独補助分）	200 万円	単独処理浄化槽撤去費及び汲み取りから切替え工事を市内業者へ依頼した部分に対して補助を行う	生活環境課
38	継続	浄化槽設置整備事業（宅内配管工事補助分）	1,200 万円	単独処理浄化槽及び汲み取りからの切替え工事に係る宅内配管工事部分に対して補助を行う	生活環境課
39	継続	塵芥処理事業	9,856 万円	可燃ゴミ、生ゴミ、不燃ゴミ、資源ゴミ等の収集業務、中間処理委託等に係る経費	生活環境課
40	継続	墓地火葬場事業	2,029 万 3 千円	市営墓地及び火葬場の維持運営に係る経費	生活環境課
41	継続	潮彩町排水処理施設事業	1,010 万 6 千円	潮彩町の排水処理施設に係る経費	生活環境課
42	継続	し尿処理事業	7,784 万円	し尿処理場の維持運営に係る経費	生活環境課
43	継続	公営住宅維持管理事業	3,996 万 6 千円	市営住宅及び定住促進住宅の維持運営に係る経費	土木課
44	継続	道路橋梁長寿命化事業	1 億 3,400 万円	社会資本整備総合交付金に係る道路・橋りょうの補修工事・実施設計・定期点検	土木課
45	継続	道路維持改良事業	9,300 万円	市道及び集落道舗装・側溝敷設工事等	土木課
46	継続	市道元垂水原田線道路改良事業	5,050 万円	市道元垂水原田線の道路改良事業	土木課
47	継続	市道内ノ野線道路改良事業	1,321 万 3 千円	市道内ノ野線の道路改良事業	土木課
48	継続	交通安全施設整備事業	300 万円	ガードレール・反射鏡等設置事業	土木課
49	継続	住宅リフォーム促進事業	1,335 万円	一般世帯・子育て世帯の住宅リフォームに対して費用の一部を補助	土木課
50	継続	空き家解体撤去助成事業	900 万円	空き家解体・撤去を市内業者がおこなう場合に費用の一部を補助	土木課
51	継続	建築物耐震化促進事業	42 万円	建築物について耐震診断・耐震改修工事を行う場合に費用の一部を補助	土木課
52	継続	デジタル無線システム保守事業	1,805 万 9 千円	消防本部のデジタル無線システムの保守	消防本部
53	継続	公共土木施設単独災害復旧事業	865 万 7 千円	令和 4 年度見込事業費	土木課
54	継続	道路橋梁河川現年発生補助災害復旧事業	1 億 19 万 2 千円	令和 4 年度見込事業費、元垂水原田線地すべり法面保護工事費	土木課
55	継続	道路降灰災害復旧事業	7,352 万 1 千円	令和 4 年度見込事業費（人件費を除く降灰除去費用、降灰対策用ロードスーパの修繕に係る費用など）	土木課
56	継続	宅地内降灰災害復旧事業	5,504 万 2 千円	令和 4 年度見込事業費（人件費除く）	土木課